

## 新春の恒例行事

※ 春日神社の境内に特別に設置された鍛錬場にて火入れ式を行ない、鍛錬を公開します！

# 関伝古式日本刀鍛錬打ち初め式と 刀剣研磨外装等技術の仕事始め式

とき 毎年1月2日 午前10時から  
ところ 春日神社・関鍛冶伝承館  
(関市南春日町)  
主催 関伝日本刀鍛錬技術保存会



新年1月2日に、一年の無事、盛業を祈り烏帽子や直垂に身を包んだ刀匠が、奉納の鍛錬を行います。

今回は、**刀匠ゆかりの春日神社での特別な鍛錬となります。**

この古式日本刀鍛錬打ち初め式は、昭和52年1月2日に刀剣関係者一同が集まり打ち初め式を行うようになりました。以前は各刀匠鍛錬場において実施していました。

関伝日本刀鍛錬技術保存会の12人の刀匠が会します。

刀匠ゆかりの春日神社でお払いを受けた刀匠らが、今回、特別に境内に設置された鍛錬場にて火入れ式を行ない、鍛錬の公開を行います。

鍛錬の公開と同時刻の午前10時20分頃からは、関鍛冶伝承館内にある技能公開場にて、技能師らがこちらも1年の盛業と無事を願い、お払いを受け、技能の公開を行います。



また、市内の刃物関連事業所から提供いただいた関市の刃物が景品として当たる福引きも開催します。

### 【日程】

- 9:30 修祓の儀(春日神社拝殿)
- 10:00 火入れ式・鍛錬一般公開(春日神社境内仮設鍛錬場)
- 10:20 仕事始め式・技能一般公開(関鍛冶伝承館技能公開場)
- 11:00 福引き(濃州関所茶屋前)※9:30から濃州関所茶屋前で配布する整理券が必要です。
- 12:00 終了

※お願い※ 鍛錬の公開は、折り返しの工程を2回いたしますが、1回目を報道機関の撮影としております。年に一度の機会の撮影を楽しみにされる来場者様もおられますので、ご協力お願いいたします。

◎福引きの景品は、岐阜県関刃物産業連合会に加盟されている市内の刃物関連事業所の内65事業所の皆さまにご提供いただいた包丁、ハサミ、ポケットナイフ、台所用品、関伝日本刀鍛錬技術保存会が準備した製品です。

### <照会先>

関伝日本刀鍛錬技術保存会 事務局(関市教育委員会 文化課内) TEL0575-24-6455 担当 西脇、井藤  
会場 関鍛冶伝承館電話0575-23-3825